＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

**２０２０年度**

全国研修のご案内（№1510、1630、1715、1840）

**「中堅職員スキルアップコース」**

　　～ 職場のリーダー・中心選手としての現場対応力の向上を目指す講座

* **日頃の業務にかかる企画力や交渉・調整能力の向上等、信連等の中堅職員の業務遂行に有用なコアスキル（分析力、創造力、プレゼンテーション・ファシリテーション力）を身に付けたい方。**
* **信連等の中堅層の職員の方のご受講をお奨めします。**

**本研修につきましては、7月31日付け募集案内にて集合研修を前提にご案内しておりましたが、足下のコロナ禍の状況等を踏まえ、受講者が品川研修センターへ参集する必要のないオンライン研修に切替えます。**

**次のとおり切替え後の研修についてご案内いたします。既にお申込みされている方は、再度のお申込みは不要です。キャンセルを希望される方は、弊社照会先にご連絡ください（オンライン形式のみでの開催となりますのでご注意ください）。**

○ 日程：（各班とも３日間×２回）

（Ａ班）

（第１回）2020年10月 7日（水） 9:30 ～ 9日（金）17:00

（第２回）2021年 1月 6日（水） 9:30 ～ 8日（金）17:00

（Ｂ班）

（第１回）2020年11月18日（水） 9:30 ～ 20日（金）17:00

（第２回）2021年 2月17日（水） 9:30 ～ 19日（金）17:00

○ 受講方法

　・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただけますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



〇研修のねらい（こんな時）

職場の中核となる職員の皆さんを対象に、現場でのリーダー・中心選手として、自らの業務にかかる企画力や実効性の向上等に有用なコアスキル（分析力、創造力、プレゼンテーション・ファシリテーション力）を身に付けていただくことをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等の中級～管理職層前（６年～１５年目程度を想定）の職員

* 考え方（研修の骨格）

３日間・２回のオンライン研修と中間課題で構成しており、第１回目研修では、前半で、①さまざまな手法による「問題発見力の強化」へのスキルを身に付けていただくとともに、後半は、②「論理的思考・論理的文章作成力の強化」に取り組みます。

その後、中間課題に取り組んでいただいた後、第２回目研修では、他者に理解・納得・行動してもらうため、③ファシリテーション（意見を引出し、議論をかみ合わせる）スキル、④プレゼンテーション（情報を相手に伝え、行動をおこしてもらう）スキル等を学びます。オンライン化においても演習を組み込み、研修内容の理解と定着の促進を図ることを想定しています。

* 関係者の声

（昨年アンケートから）

○グループワークが多く、研修期間が、あっと言う間に過ぎました。有意義な時間を過ごせたと思います。色々な人の意見を聞いて、話を進めていくことを職場でも実践していきたいです。

○職場の課題を抽出し、改善するためのプロセスを学べた研修でした。

〇座学とグループワークがほど良いテンポで進み、振り返りを何度もしていただいたおかげで、自分の理解度を確認しながら受講できました。

〇今回の研修を通じ、中堅職員としての自覚が生まれました。憧れの職員となれるよう、得た知識・スキルを活用します。

（中村講師から）

本研修は、一方的な伝達型の進め方ではなく、DVDによるケース演習・手や頭を使いながら進めるワークなどの時間が多い研修です。他の受講者と話し合い、意見交換しながら進めていきます。

演習の内容は、現場ですぐに活用できる実践的なトレーニングがたくさん埋め込まれています。ご自身の特徴や改善ポイントをつかむことも出来ますのでこの機会に参加してみませんか？

本研修でお会いできることを楽しみにしております。

* 研修講師紹介

中村　浩史 （なかむら　ひろし）

＜略歴＞　2001年学校法人産業能率大学に入職。経営管理研究所　主幹研究員。

講師として様々な企業での職場マネジメントやコミュニケーション等の幅広い研修プログラムに対応するとともに，指導や診断・調査業務にも従事する。

2013年度に系統ニーズ等を踏まえ，中心となって当プログラムを立ち上げ後，毎年4班の指導を継続するとともに，同様の目的・メニューによるＪＡ向け県域研修の講師としても活躍中。

* 研修プログラム（予定）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ＜第１回＞ | | ＜第２回＞ | |
|  | セッション名 | 内容等 | セッション名 | 内容等 |
| 【１日目】 | | | 【１日目】 | |
| 9:30  12  13 | (9:00から接続対応) |  | (9:00から接続対応) |  |
| ＜開講＞  オリエンテーション  複眼的思考の技術 | 本研修のねらい  現場の当たり前を疑う　（演習） | オリエンテーション | 復習/本研修のねらい  (講義)ファシリテーターが求められる背景 |
| フィールドワークの技術  （17:00終了） | 現場観察し仮説を作る  ・ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸとは  （演習）  ケーススタディ | ファシリテーティングコミュニケーション  スキルの理解① 1対1  プレゼンテーション  （17:00終了） | (講義)質問のスキル、傾聴のスキル  迷惑行為への対応方法  (講義)ﾌﾟﾚｾﾞﾝとは  ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝの構成 等 |
| 17 |
| － | － | － | － |
| 【２日目】 | | | 【２日目】 | |
| 9:30  12  13  17 | （つづき）  インタビューの技術 | （つづき）  仮説の確からしさを検証する  (演習)ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲﾝｸﾞ　等 | （つづき）  ファシリテーティングコミュニケーション  スキルの理解② 1対Ｎ | (演習)ﾌﾟﾚｾﾞﾝの実践  (講義)議論をかみ合わせるスキル　等  （演習） |
| ストーリーテリングの技術  論理的思考の必要性  論理は網羅的・排他的  （17:00終了） | (講義)問題解決に向け他者を巻き込む  (講義)演繹法と帰納法  （演習）  (講義)ﾛｼﾞｯｸﾂﾘｰとは  (演習)ﾌﾚｰﾑﾜｰｸ体験等 | （つづき）  ファシリテーション  総合演習  （17:00終了） | （つづき）  （演習）  ケーススタディ（教材に基づきグループで「議論」を行う。） |
| － | － | － | － |
| 【３日目】 | | | 【３日目】 | |
| 9:30  12 | （つづき）  論理的文章作りに向けて | （つづき）  (講義)論理的文章とは  (演習)相手を知る  ﾒｯｾｰｼﾞの構造化、文章表現演習 | （つづき）  コンフリクトマネジメントの方法とプロセス  アプローチ段階 | （つづき）  (講義)ｺﾝﾌﾘｸﾄ（対立の場面）ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄの方法  (講義)話し合いのための「ｱﾌﾟﾛｰﾁ段階」とは |
| 13  17 | （つづき）  振り返り | （つづき）  (演習)総合演習　 等  ・メンバー募集メールの作成  （事後課題説明） | （つづき）  ソリューション段階  クロージング段階  全体の振り返り | （つづき）（演習）  (講義)協調的問題解決への「ｿﾘｭｰｼｮﾝ段階」のテクニック  (講義)合意形成の段階 |
| （～17:00解散） | （アンケート記入） | （～17:00解散） | （アンケート記入） |

* 募集人員

　　　定員　２４名（各班とも）

* 応募人数が定員を上回った場合、受講をお断り・班調整する場合がありますので、予めご承知おきください。
* 正式なご案内は、事務の都合上、各班開始の3週間前頃の送付となります。
* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 班 | 回 | 受講料（教材費込） | 宿泊代 | 食事代 | 合計 |
| Ａ  班 | １ | ８５，５８０円 | ― | ― | ８５，５８０円 |
| ２ | ― | ― | ― | ― |
| 合計 | ８５，５８０円 | ― | ― | ８５，５８０円 |
| Ｂ班 | １ | ８５，５８０円 | ― | ― | ８５，５８０円 |
| ２ | ― | ― | ― | ― |
| 合計 | ８５，５８０円 | ― | ― | ８５，５８０円 |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

９月１１日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

* その他留意事項

　　受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　町田・伊藤・安達

（電話　０３－３２１７－３４２５）